

水稻品種「ふくみらい」の刈取適期幅

福島県農業試験場 種芸部

平成14年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

水稻-水稻-品質・食味

分類コード 01-01-27000000

2 担当者

齋藤 隆・荒井義光

3 要旨

「ふくみらい」は、「コシヒカリ」や「ひとめぼれ」と比べ、乳白粒の発生がやや多く、刈り遅れにより品質が低下しやすいことから、「ふくみらい」の刈り取り適期幅について検討した。

- (1) 「ふくみらい」は、「ひとめぼれ」に比べ乳白粒の発生が多くみられるが、腹白粒の発生はほとんどみられなかった。
- (2) 「ふくみらい」は、成熟期後、積算気温の増加に伴い、未熟粒に占める乳白粒が増加し、品質が低下した。
- (3) 「ふくみらい」の刈り取り早限は、粗玄米千粒重の推移から出穂後の積算気温で950℃である。
- (4) 玄米品質の推移からみた「ふくみらい」の刈り取り晩限は、出穂後の積算気温で1100℃で、「コシヒカリ」や「ひとめぼれ」と比べ短い。
- (5) 以上のことから、「ふくみらい」の刈り取り適期幅は、出穂後の積算気温で950℃～1100℃である。

4 その他の資料等

なし